

平成26年度離島対策事業協力評価報告書

＜平成27年7月24日実施＞

第三者委員会

No.14	都道府県名：鹿児島県	市町村等名：与論町				
対象地域：与論島地域（与論島）	世帯数 [※] ：2,007	人口 [※] ：5,327				
事業実施期間：平成26年2月1日～平成27年1月31日	海上輸送を行う者：与論町から補助を受けた第三者					
4tトラック1台の輸送平均台数：44台	年間の輸送回数：17回					
海上輸送の方法：特定家庭用機器廃棄物を積載したトラックを船舶に積み込み輸送する。						
輸送事業区分：補助事業	引渡実績集計方法：協会集計方式					
<p>(総輸送距離：165.8 km、総輸送時間：4.3 hr)</p> <p>輸送距離：中間集積所→搬出港 (3km) 搬出港→受入港 (85km) 受入港→指定引取場所 (77.8km) 輸送時間：中間集積所→搬出港 (0.3hr) 搬出港→受入港 (2.5hr) 受入港→指定引取場所 (1.5hr)</p>						
	エアコン	ブラウン管式テレビ	液晶式及びプラズマ式テレビ	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機	合計
助成対象輸送量 (台)	68	331	48	133	157	737
交付した助成金額 (円)	38,000	185,120	29,620	71,480	87,620	411,840

※：世帯数及び人口は、平成22年国勢調査値

参考：事業協力実施年度 平成21、22、23、24、25、26、27年度

I. 輸送の効率化（少頻度多量輸送）の評価

年間輸送回数17回、トラック（4t）数延べ17台で、トラック1台あたり44台輸送をしており、覚書に記載された少頻度多量輸送を実施していると認められる。

II. その他 市町村の責務の遂行状況の評価

- ① 排出者の負担は助成単価と同額分軽減されていると認められる。
- ② 対象地域からの排出量の大半が、覚書に記載された輸送事業の対象になっていると認められる。
- ③ 与論町の責務（I. 及びII. ①、②の責務を除く。）は適切に遂行されていると認められる。

III. 成果及び今後の課題等

これまで事業協力の対象となっていなかった小売業者が平成26年4月から対象となった。